

報道機関各位

北九州市民カレッジ講座受講者への個人情報を含むメールの誤送信について

この度、北九州市民カレッジ受講当選者に受講票をメール送信したところ、受講票とは別に受講一覧表が添付されており、受講者全員の個人情報を相互に閲覧できる状況となりました。

なお、現時点において、二次利用が行われた事実は確認されていません。

受講者の皆様に、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、再発防止に向けた取り組みを徹底し、個人情報の管理強化に努めます。

1 概要

(1)生涯学習総合センター「北九州市民カレッジ」

○生涯学習総合センターでは、市民の多様な学習ニーズに対応した生涯学習機会を提供し、自己実現の促進及び「循環型生涯学習社会」を担う人材の育成を図ることを目的として、「北九州市民カレッジ」を開催している。

○「北九州市民カレッジ」では、受講申込書の記載内容に基づき、受講者一覧表を作成し、開催日時、会場等を記載した受講票（個人情報の記載なし）を各受講者宛にお送りしている。今回、Bcc メールにて受講票を送付したところ、誤って個人情報が記載された受講者一覧表が添付されており、受信した受講生の一人からの指摘で事実が発覚した。

(2)個人情報が閲覧可能となった受講者数 44 名

(3)閲覧が可能となった日時と情報

①日時： 令和8年7月13日(月曜日)16時半頃

②閲覧が可能となった個人情報： 氏名(漢字・フルネーム)、住所(丁目番地含む)、
連絡先(携帯電話・FAX・固定電話)、メールアドレス、性別、年齢

(4)原因

受講票一覧表と本来添付する資料(講座概要)を誤って送付してしまった。

メール送信時の宛先確認(Bcc メール)は二人で行ったものの、添付ファイルの内容まで確認していなかった。

2 経過

令和8年7月13日(月)16時35分 受講生情報を添付したメールを送信
16時40分 メールを受け取った受講生から電話で問い合わせ
16時59分～ 受講生全員(誤送信先)に電話又はメールにてメール削除を依頼
※なお、現時点において、二次利用が行われた事実は確認されていない。

3 対応状況

受講生全員(誤送信先)に電話又はメールにてメール削除を依頼済み。

今後は、全員に対して改めてお詫びと本事案についての内容の文章を送付する。

4 再発防止の取組み

今後は、以下に取組み再発防止に努めます。

- (1) 複数人にメールを送る際、宛先がBccになっているかだけでなく、添付ファイルのチェックも必ず複数人で徹底する。
- (2) 個人情報を含むメールについては、送信前に必ず複数人による確認を行う。
- (3) 業務上、個人情報を含むファイルを作成した場合は、都度パスワードを設定する。
- (4) 送信チェックリストを作成し、チェック後に送信する。
- (5) 今後も職員に対する個人情報保護に関する研修を継続的に行い、再発防止に努める。

【問合せ先】

総務市民局生涯学習総合センター

担当：野田（所長）

電話：093-571-2735